

(令和4)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(京都市山ノ内)児童館

	活動の基本目標（指針）	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保  健康の管理・情緒の安定  基本的生活習慣の確立  社会生活技術の獲得	避難訓練  防犯・交通安全についての話  帰宅見回り  手洗い・うがい習慣の促進  昼食提供	主に火災や地震、それに伴う出火を想定した訓練することにより、非常時にとるべき行動や想定される事案について検討することができた。あわせて避難生活を想定した食事体験も行った。今後も回数を重ね、速やかに行動できるようにしていく。  自己防衛をすることの大切さを知ることができた。日々の生活の中でも伝えていく。  帰宅グループの継続的な安全確認・見回り・指導を行うことで、帰宅中の危険因子を共有し事故や怪我の防止につながった。今後はこども自身の危機管理も高めていきたい。  昨年度に引き続き新型コロナウイルス対策に努め、日頃行っている手洗い・うがいの必要性とより一層の強化・徹底を行った。こどもたちの意識も高め衛生面に対する理解を深めることができた。  新型コロナウイルス対策には十分配慮し衛生管理を徹底した上で実施。保護者の昼食準備の負担軽減とともに食事を楽しむことも目的の一つのため、メニュー決めの際にはアレルギーや子どもの好みについても配慮する必要がある。
子ども育成機能	生活体験の拡大  社会性の養成  自立の促進と自主性の尊重	館外活動  誕生祝い  おたのしみ会準備と練習  おたのしみ会  季節行事のあそび  けん玉検定  右京ブロックじどうかんまつり ステージ発表練習  工作・壁面作り  みんなあそび  菜園・花壇作り  終了式・新年度準備  クラス毎の取り組み	長期休業中のイベントの一つとして普段の生活や館内では体験できない活動となるよう、今後も天候に左右されない活動を考慮していきたい。  月末に誕生月のこどもたちを祝う場とする。またお祝いの品として写真付きの色紙を渡すことで保護者へ学童の様子を伝える手段の一つとしている。  出し物発表に向けて内容の検討や練習を重ね自主性や仲間意識を深めることができた。  こどもたちの自主性を活かし楽しみを共有できる場となった。今後も子どもたちの『自分たちで何かやりたい』という気持ちを尊重しやり遂げる力を身につける機会を増やしていきたい。  ゲームや工作などを通して共有し季節行事を身近に感じ楽しむことができた。  練習の成果を披露したり、できた技に応じた級を獲得できたりすることで達成感につながった。  当日参加するしないに関わらず、学童クラブ児全員の取り組みとして行うことで一体感が生まれた。学年が上がるにつれて帰館時間も遅くなるため、練習時間の確保や練習に対する集中力や意欲を継続させるための工夫が必要。  季節感を感じられる内容や身近にある材料を使用しものづくりの楽しさや集中して取り組む力を感じられた。こどもによって得て不得手があるため実施時は楽しんで取り組めるように作業内容や指導の工夫が必要。  こどもたちに人気のドッジボールを主にすることで積極的に参加する姿が見られた。集団に入ることが難しい・苦手な子に対する配慮や工夫も必要。  花や野菜を世話することで自然の力を間近に感じることができた。  今年度を振り返り新年度に向けた進級への切り替えを意識できた。  一人一人への理解が深まりより細やかな関わりへつながったとともに、こども自身もクラスの帰属感を持ちまとまることができた。取り組み内容によっては、全体で行うのかクラス毎に行うのかを見極めながらこどもにとってより良い環境作りを意識していきたい。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換  子育ての仲間づくり  子育てを支えるネットワーク形成	学童クラブ説明会  学童クラブだより発行・一斉メール配信  連絡帳の活用  保護者懇談会  個人懇談会  山ノ内小学校教諭・山ノ内保育園との懇談  子育て相談	学童クラブの意味・役割を伝えることにより、保護者への理解を深められた。  おたよりで保護者へ学童クラブの活動・こどもの様子を伝えるとともに、メールでも連絡事項を迅速に保護者へ伝えることができた。個人情報管理面においては十分な配慮が必要。  生活の中で気になることや学童での様子等を連絡帳にて伝え合うことにより、保護者の不安の軽減やこどもへの理解につながった。  小学校長期休業中におけるの児童館での過ごし方や予定確認を行った。保護者と直接対話できる機会となる為たくさんの参加を促す工夫が必要。  保護者とクラス担当職員が一对一で懇談することで子ども一人ひとりへの理解を深めるとともに、保護者との関係性を深める機会にもなった。  子どもや保護者の情報交換を行うことにより、課題点を相互理解した上で連携しながら個々への細かな対応ができた。  各家庭からの相談助言を行い、関係機関への連絡をあわせて行うことで各家庭の支援をすることができた。家庭ごとの状況を把握し相談に応じれるよう職員間の連携が今後必要である。

## (令和4)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(京都市山ノ内)児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内 容		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人					
(1)生活援助機能																	
手洗い・うがい習慣の促進	毎日															手洗い・うがい、ハンカチ所持、爪切りなどの衛生指導とともに習慣づけを促す。	
避難訓練	6	70	38	13									3	6	130	館内からの出火や地震、それに伴う火災を想定し避難方法を学ぶ。	
防災訓練	1	5	8	1											14	防災についての知識を養う。	
交通安全指導	1	2	1												3	交通ルールについての指導を行う。	
昼食提供	3	68	28	20	3										119	みんなで同じ食事をとることで食を楽しむとともに昼食準備をする保護者の負担軽減につながるよう昼食提供を行う。	
まいにち体操	土・長期休業	544	232	204	27										1007	朝の活動としてラジオ体操第一を行う。	
エコ活動	1	22	11	8	1										42	エコ活動として廃材等を材料にリサイクルおもちゃを作る。	
(2)子ども育成機能																	
七夕短冊作り	2	16	13	4												33	七夕短冊を制作する。
観劇	1	22	11	3												36	夏の館外活動として劇団風の子関西の公演を観に行く。
ハロウィンあそび	6	103	40	10												153	ハロウィンにちなんだゲームをして季節行事を楽しむ。
新春の集い	1	21	6	2												29	新年を祝うはなびら餅を食し今年の目標を絵馬に書く。
ひなまつりあそび	1	16	6	1												23	ひなまつりにちなんでひなあられにみたてたボール運びをしてあそぶ。
けん玉練習	随時																継続的に練習に取り組み技の習得を目指す。
けん玉検定	8	50	19	18	2											89	日々の練習の成果を披露し級の獲得を目指す。
終了記念制作	1	20	11	1												32	今年度を振り返り子どもと保護者のメッセージを記した終了証書入れを作成する。
終了式	1	21	7	3												31	年度終了にあたり終了証書を授与し次年度に向けた切り替え日とする。
新年度準備	1	5	5													10	育成室の掃除や次年度に向けた準備(名札の貼り替え等)を行う。
誕生日祝い	21	428	194	98	4											724	月末、終わりの会でその月生まれの児童のお祝いをする。
工作	19	98	40	40	6											184	季節感のある内容も取り入れながら季節行事やモノづくりを楽しむ機会とする。
壁面制作	2	7	3	2												12	育成室に飾る壁面を制作する。
みんなあそび	5	55	35	13	2											105	あそびながら集団における協調性を養いルールの大切さを学ぶ。
だがしやさん	2	29	20	25	4											78	食べたいものを買う物形式で選ぶことで楽しみながら金銭感覚を養う機会とする。
花壇整備																	草抜きをして花壇を整える。
球根掘り(チューリップ・クロッカス)	1	11	1													12	花壇で育てていた花の球根を掘り起こし来春に使えるよう保管しておく。
球根植え(チューリップ)	2	26	10	3												39	春の花壇を作るため春に掘り起こし、保管していた花の球根を植える。
菜園苗植え(ミニトマト・紫蘇・胡瓜・さつまいも・オクラ)	5	21	15	10												46	花壇で季節に合わせた野菜の苗植えから収穫までを体験する。
菜園世話・収穫	随時																草抜きや水やりなどを行い育てた野菜は収穫後補食する。
芋ほり	3	27	10	4												41	育てたさつまいもを収穫する。
収穫祭	1	24	12	4												40	収穫したさつまいもをやきいもにして収穫の喜びを味わう。
おたのしみ会発表練習	2		18	18	4											40	新規登録児童へのお祝いとしてけん玉とダンスを披露するための練習をする。
おたのしみ会発表	1		11	10	2											23	新規登録児童へのお祝いとしてけん玉とダンスを披露する。
おたのしみ会	2	48	19	13	2											82	こどもたちの発表やみんなあそびを通してより多くの児童同士が交流を深める機会とする。
おたのしみ会出し物話し合い(1組)	1	10	7	2												19	おたのしみ会で発表する出し物をクラス毎に話し合う。
おたのしみ会出し物話し合い(2組)	1	11	4													15	おたのしみ会で発表する出し物をクラス毎に話し合う。
おたのしみ会出し物練習(1組)	10	106	56	18												180	おたのしみ会で発表する出し物をクラス毎に練習する。
おたのしみ会出し物練習(2組)	12	107	38	7												152	おたのしみ会で発表する出し物をクラス毎に練習する。
おたのしみ会出し物発表(1組)	1	9	6	2												17	おたのしみ会で出し物を発表する。
おたのしみ会出し物発表(2組)	1	10	3	1												14	おたのしみ会で出し物を発表する。
右京ブロックじどうかんまつり2022	1	1		1												2	職員引率のもとじどうかんまつりに参加しあそびコーナー等を体験する。
右京ブロックじどうかんまつり2022ステージ発表練習	9		105	105	5											215	まつり当日の発表参加の有無にかかわらず全員で発表に向けた練習をする。
右京ブロックじどうかんまつり2022ステージ発表	1		8	12	1											21	じどうかんまつりのステージで山ノ内児童館代表として発表を行う。
(3)子育て支援機能																	
学童クラブだより発行	毎月																発行月の予定や連絡事項を記載し、登録家庭へ配布。
連絡帳の活用	毎日																出席確認、連絡・相談事のやりとりに活用する。
一斉メールの活用	随時																緊急時における保護者との情報共有を円滑に行うために活用する。
帰宅指導	随時																集団帰宅グループの安全確認・見回り・指導を行う。
子育て相談	随時																各家庭からの子育てに関する相談に対応し、助言を行う。
保護者懇談会	4	11	1							1						48	登録家庭保護者と担当職員が全体で懇談を行う。
個人懇談会	7	1	1													35	登録家庭保護者と担当職員が個別に懇談を行う。
新年度登録家庭面談	3															5	次年度登録家庭の保護者と面談を行う。
令和4年度学童クラブ説明会	4							1								44	新規登録家庭対象に学童クラブについての説明を行う。
山ノ内小学校職員との懇談会	1															9	山ノ内小学校教職員と登録児童や対応について情報交換を行う。
山ノ内保育園職員との懇談会	1															2	山ノ内保育園卒園児の学童クラブ児童について情報交換を行う。
保護者会引継ぎ会議	1															9	前年度と次年度の保護者会役員が引継ぎ会議を行う。
保護者会役員会	2	1	4					1								11	役員で引継ぎ会議の打ち合わせ等を行う。
保護者会総会	1	1														13	前年度決算報告と今年度予算報告、役員決め等を行う。

\*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること

\*注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること